

いきいきつうしん for All

平成小学校 教育相談だより

その4

2024. 10月

成功はいっぱい 失敗 できたから…の話

運動会が近づいてきました。それと同時に音楽会のオーディションなどもすすんでいます。暑いけど毎日練習に参加していたり、見学しながら、どうやるか覚えようとしていたり…みんな自分のできる方法でがんばっているのを見ていると元気になります。そしてそれを支えるようにお洗濯や食事、睡眠など子どもたちの力が出せるように日々送り出してくださる大人のみなさん…ありがとうございます。

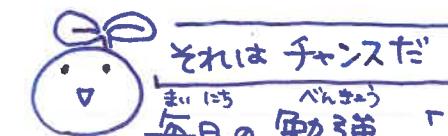
毎日登校する人も、休みがちな人も、「できること」「できる時に」「できるだけ」力が出せるよう、わたしたちも応援しています。



なんかイヤやねん

運動会、楽しめですか？ 私はため息をじの中ずっとする小学生でした。理由は、「走るのがおそい」から。ダンスも玉入れもスキだけど、どんなにがんばっても④⑤とか…ゴールテープを切れる子がうらやましかったです。走るのはあかんけど、行進がんばろう、とか走るのが速い子の美しいかけ足をまねしてみようとかこっそり違う楽しみをつくりました。でも、徒競走の前とか口から心臓が出ると思うほどドキドキしたりして。スタート前は…みなさんはどうですか？ ワクワク？

…ふりかえってみて気づくのは、小学生のわたしは、「1位はええこと」「4位5位はあかん」と思っていたのです。未来に「あかんこと」が見えるからため息をついていました。4位5位は「あかんことじゃないよ、苦手」と気づいてがんばるなんかすごいやん!! と今は思っています。



毎日の勉強、「わからなくて」とか、「お直しあるなあ」と思うことはありませんか？ 逆に「かんたんごつまいない」と思う人もいるでしょう。

昼休みに、「わかるようになりたい!!」と昼休みにチャレンジする人が集まる教室があります。“昼チャレ”です。

もちろん、(じ)のパワーが落ちていて、“体や心を元気に”というがんばりかたをしている人もいますが、昼チャレに来ている人は、「直し」を「できるチャンス」にしてがんばっています。

失敗したことのない人は、挑戦したことのない人だ

有名な物理学者のアインシュタインは、こんなふうに

話していました。

「だから、がんばろう!!」って苦手なことばかりやり続けるのは(じ)がしほんじりますよね。こんなに有名な人も数字や記号で覚えるのは苦手だったんですね。



失敗はナイスチャレンジ!!

ゲームでミスしたら「もう1回!!」って思う人も多いのでは…？

それと同じように、ワクワクすることはないかもしれません。

ミスはチャレンジした証拠です。“ひもにひっかかるだけだから気をつけよう”とか“ここはよけとこう”とか…やってみるとから気がつくことが“できるんですね。”

ふりカエルから、たぬきニャン

いかすことができます。今日の失敗はきっと未来のチャンスです。